

別表2 出発地空港・到着地空港の入力例（出港情報）

PNR01業務において、入力された出発地空港が国内空港、入力された到着地空港が国外空港である場合に当該旅客予約記録情報を出港情報とみなす。

航空通信回線、メール（EDIFACT）処理方式を利用した手続きで、航空機が国外空港を経由する場合は、最初の出発地空港と、経由地となる出発地空港の双方から個別に旅客予約記録情報を送信する。その場合、以下の通りの場合分けにより入力を行う。

例	寄港順序	提出先＝ 出発地空港	入力値		備考
			到着地 空港	出発地 空港	
例1	KIX→MNL	① KIX	MNL	KIX	
例2	NRT→KIX→MNL	① KIX	MNL	KIX	国内空港を1箇所経由 ※KIX及びNRTが提出対象となる
		② NRT	MNL	NRT	
例3	NRT→NGO→KIX→MNL	① KIX	MNL	KIX	国内空港を2箇所経由 ※KIX、NRT及びNGOが提出対象となる
		② NRT	MNL	NRT	
		③ NGO	MNL	NGO	
例4	KIX→MNL→BKK	① KIX	MNL	KIX	国外空港を1箇所経由 ※KIXが提出対象となる
		② KIX	BKK	KIX	
例5	NRT→KIX→MNL→BKK	① NRT	MNL	NRT	国外空港を1箇所、国内空港を1箇所経由 ※KIX及びNRTが提出対象となる ※到着地はBKK及びMNLの2パターンとなる
		② NRT	BKK	NRT	
		③ KIX	MNL	KIX	
		④ KIX	BKK	KIX	
例6	NGO→NRT→KIX→MNL→BKK	① NGO	BKK	NGO	国外空港を1箇所、国内空港を2箇所経由 ※KIX、NRT及びNGOが提出対象となる ※到着地はBKK及びMNLの2パターンとなる
		② NGO	MNL	NGO	
		③ NRT	BKK	NRT	
		④ NRT	MNL	NRT	
		⑤ KIX	BKK	KIX	
		⑥ KIX	MNL	KIX	
例7	SIN→NRT→LAX	① NRT	LAX	NRT	国内空港を1箇所経由（国内空港が中継地） ※「NRT→LAX」が提出対象となる。

以下のような入力の場合はエラーとなる。

例	入力がエラーになる例	提出先＝ 到着地空港	入力値		備考
			到着地 空港	出発地 空港	
例7	出発地空港が未入力	① Δ	KIX	Δ	
例8	到着地空港が未入力	① BKK	Δ	BKK	
例9	出発地空港、到着地空港ともに国内空港	① KIX	KIX	NRT	出発地空港、到着地空港ともに国内空港の場合はエラーとする。
例10	出発地空港、到着地空港ともに国外空港	① BKK	BKK	MNL	出発地空港、到着地空港ともに国外空港の場合はエラーとする。